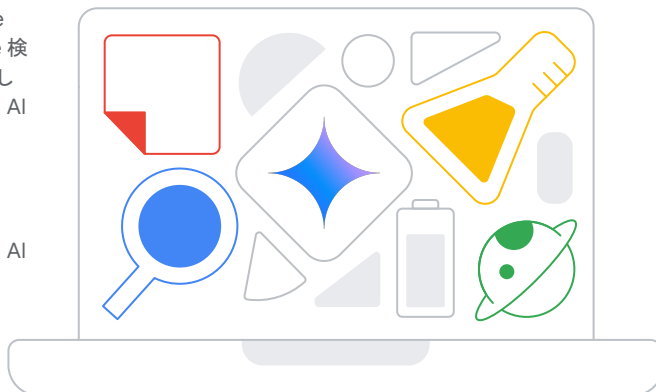


# AIに関する保護者向けガイド

AIは、仕事や教育に対する私たちのアプローチを変えつつあります。Googleは長らく、この状況を実現するための準備をしてきました。2001年にGoogle検索で[スペル修正システム](#)をリリースしたとき、Googleは初めてAIを使用しました。現在では、何十億ものユーザーが毎日使うGoogleの多くのプロダクトでAIが活用されています。

教室向けのデジタルツールを10年以上にわたって構築してきた経験から、Googleはさまざまなインサイトを獲得してきました。こうしたインサイトは、AIの力で学習を再考する際にも役立っています。また、AIエクスペリエンスの設計においては安全性も重視しました。



このガイドでは、教育における AI、データ セキュリティとプライバシー保護、お子様がこれからの AI 時代に備えられるようにする方法について詳しくご説明します。

## AI および生成 AI とは

AIは、自然知能を模倣するようトレーニングされたコンピュータシステムで、私たちが情報を理解し活用するのに役立ちます。Google 検索や YouTube のようなツールが検索時に関連性の高いコンテンツを提案できるのは、AIの働きによるものです。AIはまた、Google インフラストラクチャ内でデータの安全性を高めるためにも使われています。

生成 AI は AI の一種で、簡単なプロンプトを入力するだけでテキスト、画像、音楽、コードなどの新たなコンテンツを生成することができます。[Gemini アプリ](#)は、Google が無料で提供する生成 AI チャットツールであり、学校用アカウント向けにデータ保護機能が強化されています。



## 学校での教育や学習に AI が取り入れられている理由

AIは、教育者と学習者をサポートする強力な新しい方法を実現します。AIが教育現場にもたらす効果はさまざまで、個人に合わせた学習の実現、フィードバックの即時提供、アクセシビリティの改善、デジタル セキュリティの強化、教育者の貴重な時間の節約などもその一例です。AIが学校や職場で一般的になるにつれ、児童生徒がAIを搭載したツールを使いこなせるようになることがますます重要になっています。



ティーンエイジャーや保護者の多くは、自身の将来において生成 AI スキルが重要な役割を果たすようになって考えています。”

[FOSI](#)、創設者 / CEO Stephen Balkam 氏

[Google Keyword ブログ](#)

## Google for Education で学校コミュニティをより安全に



### デフォルトで保護

Google for Education には、セキュリティの保護が基盤として組み込まれています。厳格なテストと 24 時間 365 日のモニタリングによって、お子様のデータが安全に保護されます。AI によるセキュリティの安全保護対策が脅威を自動的に検出し、ブロックします。生成 AI ツールは安全を考慮して構築されており、アクセスは管理者によって制御されます。



### プライバシー バイ デザイン

Google は、責任あるデータの取り扱いを厳格に実践しています。児童生徒のプロフィールは作成されず、Workspace のコアサービスに広告は表示されません。同様に、生成 AI を進化させる中でも、責任あるデータの取り扱いを厳格に実践しています。Google Workspace for Education のデータは共有されず、AI モデルの改良やトレーニングに使用されることもありません。



### 学校が管理できる

管理者が一元化されたツールを使用して制御を行うことで、児童生徒による各種機能へのアクセスが制限され、セキュリティ侵害を防ぎます。Google は、Google プロダクトの仕組みについて透明性を保つことを目指し、簡単に適用できるプライバシー / セキュリティ設定を提供して、データへのアクセスを許可するタイミングと場所を管理できるようにしています。



### 信頼できるコンテンツと情報

AI の機能向上に合わせて、AI サービスにおいてもより信頼できるコンテンツを提供していけるよう、Google は高度な安全保護対策への投資を続けています。Google は子どもの安全や発達の専門家と協力して、Gemini で使用されるモデルを含め、コンテンツの安全に関する年齢を考慮したポリシーを設計しています。

## Google を利用する児童生徒のセキュリティとプライバシー保護について留意すべき重要事項:

### 学校発行の Google アカウント

(学校が児童生徒のために作成)

アカウントには、Workspace for Education のプライバシーに関するお知らせと利用規約が適用されます。これは、Gmail、Google ドキュメント、Google スライド、Google Classroom をはじめとする Google Workspace for Education のコアサービスに広告が掲載されないことを意味します。学校の管理者は、Workspace に含まれない Google の他のサービス (Google 検索、Google マップ、Google Play など) を含め、個々のサービスを有効または無効にすることができます。児童生徒が学校用アカウントにログインすると追加のデータ保護が適用されるため、Gemini のチャットが第三者によってレビューされたり、AI モデルのトレーニングに使用されたりすることはありません。

ChromeOS の生成 AI 機能には Google 管理コンソールによる管理が適用され、18 歳未満のユーザーに対しては自動的に無効になります。

### 個人の Google アカウント

(ユーザーまたは保護者が作成)

アカウントには Google の一般ユーザー向けのプライバシーポリシーと利用規約が適用されます。これは、Google Workspace サービスに広告が掲載され、パーソナライズド広告を有効にするかどうかをユーザーが選択できることを意味します。

Gemini 使用時に Google により収集されるデータ、およびその利用方法について Gemini アプリのプライバシー ハブで確認して理解したうえで、プライバシー設定を選択してください。Gemini アプリを使用する際の個人情報の共有に対しても、明確な注意が促されています。

保護者は、ファミリーリンクを使用してお子様の個人アカウントをモニタリングし、利用時間の制限を設定したり、プライバシー設定を管理したりできます。



## 学校での AI の活用に対する Google のアプローチ

Google は、学校コミュニティによる AI の活用が進むことで、これまで想像もできなかったような形で AI の真価が発揮されると考えています。AI が進化を続けるなか、Google は責任をもって AI を教育に組み込むことに力を尽くしています。つまり、教育研究に基づいた生成 AI エクスペリエンスを構築しながら、Google が提供する AI テクノロジーの最新の成果を教育にいつ、どのように取り入れるかを慎重に吟味しているのです。また、AI を活用した Google の教育向けツールが、すべての Google Workspace for Education ツールに適用されているものと同じ厳格な基準を満たすようにもしています。



### 責任をもって AI を開発

Google が提供する AI テクノロジーは、学習科学の原則に基づいて教育者に力とインスピレーションを与えながら支援することを目的としています。教育者に取って代わるものではありません。



### 教師が常に関与

Google の教育向け生成 AI ツールは、教育者や学習専門家の意見を取り入れて構築されています。たとえば、試験運用プログラムの AI トラックでは、教師が AI を活用した新機能をテストし、フィードバックを提供しています。

## Google for Education における AI 活用がもたらす児童生徒と教師へのメリット

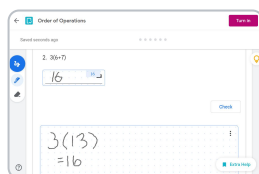
AI は、バックグラウンドで教師の役割を補完しながら児童生徒に合わせたサポートを提供し、児童生徒の学習方法と教師の指導方法を革新します。

### 児童生徒

お子様のニーズに合わせてカスタマイズされた学習環境や、より魅力的でインタラクティブな参加しやすい授業を想像してみてください。

児童生徒は Google Classroom の演習セットと Gemini を使って、以下を実現できます。

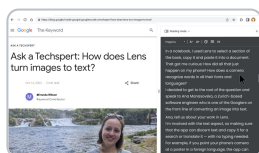
- 自分のペースで学習する
- フィードバックをリアルタイムに確認する、学習が行き詰まったときにその場でヒントを得る
- 必要な時にいつでも学習サポートを利用する
- カスタマイズされた練習教材で理解を深める
- AI ファーストの未来に向けたスキルを身につける



### 深化したユーザー補助機能

AI を活用した機能で以下の面で児童生徒を支援することにより、インクルーシブな学習が可能になります。

- ディスプレイと視覚
- 運動機能と巧緻機能
- 認知フィードバックと音声フィードバック
- 音声と字幕



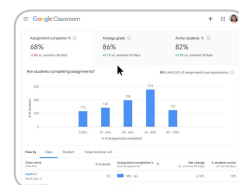
### 教師

2020 年以降の学習の遅れを児童生徒が取り戻そうとしている今、Gemini、NotebookLM、Chromebook Plus などのツールで生成 AI を活用することは、**教育者がより多くのタスクをこなし、学習をパーソナライズするのに役立ちます。また、児童生徒が助けを必要としている領域を把握して、より迅速に介入できるようにもなります。**

### 学習体験のカスタマイズ

演習セット、Gemini、AI を搭載したその他の Google for Education ツールによって、教師は以下を行えるようになります。

- 児童生徒の理解度を迅速に把握する
- 児童生徒一人ひとりに合わせた個別サポートを強化する
- 児童生徒のニーズや興味に合わせた学習体験を創出する



### あらゆるタイプの学習者向けの授業を作成可能

Chromebook Plus デバイスに組み込まれている AI 搭載機能を活用して、教育者は以下のことができます。

- 文書読解サポートで、ウェブサイトやアプリのテキストをすばやく要約する
- 文書作成サポートで授業の手順や児童生徒へのフィードバックのドラフトを作成する
- 授業動画を録画、編集、共有する
- 内蔵ボイスレコーダーを使用して、音声コンテンツを作成する
- 魅力的な GIF を作成して、より記憶に残るデモや説明を行う



## ご家庭での AI の活用に対する Google のアプローチ

学校の外では、保護者がお子様のデバイスの利用時間やテクノロジーへのアクセスを管理する必要がありますが、その管理対象に生成AI も含まれるようになりました。ここでは、ご家庭でお子様とご家族を守り、尊重し、支援するためにGoogle が実践しているプロダクト構築の心得についてご紹介します。



### 守る

Google は、子どもの安全や発達の専門家と協力して、Gemini で使用されるモデルを含め、年齢にふさわしいコンテンツの安全に関するポリシーを設計しています。また、透明性を確保するため、情報検証ツールやデータの使用に関するドキュメントも提供しています。



### 尊重する

Google は、AI の基本的なコンセプトを教えるのに役立つ、ティーンエイジャー向けの教材を提供しています。これらの教材は研究に基づき、専門家と協力して作成されています。



### 支援する

Gemini 独自のオンボーディング プロセスで AI の能力と限界について学ぶことができます。また、Gemini は、18 歳未満のユーザーが年齢に適したクエリを使用できるようにプロンプトも用意しています。

## 児童生徒を AI ツール、AI リテラシー、AI に関するリソースで支援

Google は、児童生徒が学校以外の個人的なアカウントで AI ツールを使用する際の安全を守る取り組みにも力を入れています。

### Gemini エクスペリエンスを子ども向け向けに責任を持って設計

18 歳未満のユーザーに Gemini へのアクセスを提供する前に、Google は、Family Online Safety Institute (FOSI)、ConnectSafely、Future of Privacy Forum などの子どもの安全や発達の専門家と連携し、コンテンツポリシーを策定しています。

Google は、18 歳未満の子どもたちと専門家との連携を密にして AI リテラシー向上のためのコンテンツ を開発し、18 歳未満のユーザーに提供しています。

18 歳未満のユーザーがより安全にオンラインで活動できるように 安全対策を強化 して、違法薬物や年齢制限のある物質に関連するコンテンツなど、年齢にふさわしくないコンテンツが Gemini の使用中に表示されることを防いでいます。また、ユーザーが事実に基づく最初の質問をすると、Gemini では回答のダブルチェック機能が自動的に実行されるため、Gemini の回答を裏付けるコンテンツがウェブ上に存在するかどうかを確認できます。

### AI 生成コンテンツの識別を簡単に

SynthID では、肉眼では確認できない電子透かしを AI 生成の画像に追加できます。これによって、Google フォト、検索、その他のツールで表示された画像、テキスト、動画が Google AI によって生成されたものかどうかを判別できるようになります。

### プラットフォームの不正行為対策を強化

Gemini アプリは、厳格な ポリシー ガイドライン の適用によってユーザーの安全を守り、不適切なコンテンツの表示を防いでいます。このガイドラインは、長年にわたる調査、ユーザーからのフィードバック、専門家の助言に基づいて策定されたものです。

また、Google による AI を活用した分類システム はフィルタの役割も果たし、危険または不適切なコンテンツを取り除いています。このシステムは、有害コンテンツを検出して対処したり、阻止したりすることで、すべてのユーザーにより安全な環境を提供しています。



## 生成 AI を責任を持って使用するためのヒント

### #1 AI はテクノロジーであり、人間ではないことを忘れない

AI は機械学習モデルです。自分で考えることも、感情を感じることもできません。トレーニングとして知られているパターンを拾い上げることが得意なだけです。AI は人間ではないため、あなたのために決定を下したり、あなたの人生において重要な人の代わりになったりすることはできません。また、そうすべきでもありません。

### #2 AI は人員を置き換えるためではなく、人員の能力を高めるために利用する

AI は創作プロセスを始める手助けをしてくれますが、あなたに代わって仕事をするものではありません。それは、創る人としてのあなたの役割です。たとえば、台本を自分で書き上げる前に、撮影を予定している動画シリーズの 3 つの異なるイントロをブレインストーミングするために AI を活用することができます。

### #3 回答を批判的に評価する

生成 AI は開発途中の未完成品なので、間違いを犯すだけでなく作り話をする可能性があり、これはハルシネーションと呼ばれています。必ず事実として示されている情報を確認し、疑問がある場合は、Gemini の ダブルチェック機能 を使用するか、Google 検索で詳細を調べましょう。

### #4 違和感を覚えたら、さらに掘り下げる

あらゆる便利なテクノロジーと同様に、AI を利用して他人をだましたり不正を行ったりしようとする人がいるかもしれません。たとえば、そのような人物は、誤った情報を生成したり、本物そっくりの写真や動画といった偽メディアを作成したりする可能性があります。コンテンツの参照元を確認し、それを公開した人物の意図に考えを巡らせましょう。何か不自然な点がある場合は注意してください。

### #5 個人情報を保護する

社会保障番号などの個人を特定できる情報を生成 AI ツールに入力するのはやめましょう。Gemini では Workspace for Education アカウントでログインした児童生徒に対する安全保護対策を強化していますが、他の多くのツールでは、入力されたデータが流用される可能性があります。判断に迷ったときは、自分ならその情報を一般に公開するかどうかを考えてみてください。

ティーンエイジャーと教師のための追加リソースを確認する

🔍 コース: デジタル利用の心得

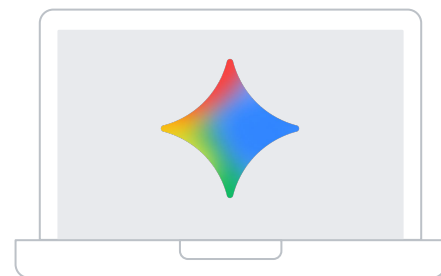
🔍 生成 AI について知っておきたい 5 つのこと

🔍 Teach AI ガイダンス ツールキット

🔍 生成 AI で学習をレベルアップ

🔍 AI の基本コース: 教育者向けの生成 AI

🔍 トレーニング: 日常生活の中で見る AI



## AI に関してさらに詳しく学べるリソース

保護者、低学年の児童生徒向け

🔍 教育向けの AI

🔍 Be Internet Awesome

🔍 プライバシーとセキュリティに関する保護者向けガイド

🔍 Google 生成 AI のデータ保護

